学科	理容和	<b>¥</b>	担当教員	渡邉 知希				
科目名	理容実習	12 3	学年	1年	実施時期	前期・	後期	
授業形態	実習	必修・選択 の別	必修		授業期間 (単位)	4 5	0時間	
教育目標・ ねらい	技術及び理論の理解、施術向上							
授業回			授業計画及び内	容			備考	
1	用具理論 レザー	-の持ち方と操 	作及び理論学習	1				
2	シェービング・シ	/ヤンプー 襟	そり、シャンフ	ー相モデル				
3	シェービング・マ	<b>アッサージ</b> 刃	の当て方と添え	手				
4	基礎刈り 固定・	連続・すくい	の技法					
5	ワインディング	ワインディン	グウィッグ作成	; 				
6	ワインディング	基本巻き(上	巻き・下巻き)					
7	<b>ブロー</b> バックス	タイル						
8	<b>ブロー</b> クラシカ	コルバック						
9	デザインカット	デザインカット						
1 0	ブロー&デザイン	ブロー&デザインカット						
1 1	実技試験	実技試験						
1 2								
1 3								
1 4								
1 5								
到達目標	基礎技術理論を理解し、手順などの理解に努める							
評価方法	各期実技定期試験	険で評価する。	0					
テキスト	「理容技術理論1・2」「理容実習1・2」(理容美容教育センター)							
特記事項	実務教員による授業:各教員は最低4年以上の理容サロン勤務の経験を踏まえ、即戦力							
	となる理容師養原	成の観点から	授業を行う。					

学科	理容	<u> </u>	担当教員	稲井 奈々		₹々		
科目名	ネイル	ル	学年	1年 実施時期 前期		前期・後期		
授業形態	実習	必修・選択 の別	必修		授業期間 (単位)			
教育目標・ ねらい	ネイルの基本的な技術をマスターする。							
授業回		授業計画及び内容 備考						
1	ネイルアート(作	簡単なペイン	トアートを描く	.)				
2	ネイルアート(フ	ポリッシュを	使ったネイルア	7ートの練習	i)			
3	ネイルの基礎知識	さまた でまた でまた でんぱん でんぱん かんしょう かんしょう はんしょう しんしょう はんしょう はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ	、ネイルの病気	1、爪の形な	ごどの理論)			
4	<b>ネイルケア</b> (ネィ	′ル手順を覚え	、道具の使い方	を学ぶ)				
5	<b>ネイルケア・カ</b> ラ		ポリッシュの筆	の動かし方	5、修正、艶の	出し		
6	ネイル検定対策	(3 級合格出来	来る様にタイム	取り)				
7								
8								
9								
1 0								
1 1								
1 2								
1 3								
1 4								
1 5								
到達目標	ネイル検定 3 級	合格目標						
評価方法	技術テスト・授	業態度・出席	<u> </u>					
テキスト								
特記事項								

学科	理容科		担当教員	比企 恵美子				
科目名	メイク		学年	1年	実施時期	前期・後期		
授業形態	実習	必修・選択 の別	必修		授業期間 (単位)	3 0 時間		
教育目標・ ねらい	肌の知識を学ぶと共に道具の扱い方、正しい姿勢を身につける							
授業回	授業計画及び内容 備考							
1	メイク基礎 道具	!の扱い方、お 	手入れ方法 					
2	メイク基礎 顔分	<b>ì析</b>						
3	スキンケア知識	肌知識・スキ	ンケアテクニッ	ク				
4	ベースメイク基礎	<b>!</b> コントロー	ルカラー選び方	<u>-</u>				
5	ベースメイク応用	<b>!</b> ファンデー	ションの選び方	<u>-</u>				
6	メイク検定対策	メイク検定 3	級模擬テスト					
7	メイク検定対策	30 分タイム	トライアル					
8								
9								
1 0								
1 1								
1 2								
1 3								
1 4								
1 5								
到達目標	JMA メイク検定	3 級合格						
評価方法	定期試験、授業創	 態度、準備物						
テキスト	JMA 検定テキス	١						
特記事項	実務教員による授業:JMA 認定講師取得。化粧品の販売やスタッフ教育の経験から技術以外							
	のスキルやマナー	-、テクニック	を取得する授業	を行う。				

学科	理容和	<b>4</b>	担当教員		山田	勝宏		
科目名	理容勢	実習	2 学年		実施時期	前期	・後期	
授業形態	実習	必修・選択 の別	必修		授業期間 (単位)	4 !	5 0 時間	
教育目標・ ねらい	目標とする技術が	目標とする技術力と忍耐力を養い成長すること						
授業回			授業内容				備考	
1	カット : セット	デザインカッ	ット、ブローセ	!ット、コン	テストスタイ	ル		
2	<b>相モデル</b> ウィン	ッグと人間の	毛質、毛量の遺	いを知る				
3	<b>シェービング(</b> ネ 毛の生え方を学ぶ		逆剃り、蒸し	方、髭の生	えている方向	や眉		
4	ワインディング	: アイロンパ-	<b>ーマ</b> 基礎の巻	き方を学ぶ	``` ``			
5	<b>撮影会</b> 作品作品	)						
6	サロンワーク							
7	資格試験課題 7	<b>資格試験課題</b> カット、顔面処理、整髪						
8	資格試験課題 7	<b>資格試験課題</b> カット、顔面処理、整髪						
9	資格試験課題 :	式験流れの確認	認、タイム取り	)				
1 0								
1 1								
1 2								
1 3								
1 4								
1 5								
到達目標	国家試験合格と共にサロン現場での即戦力を意識した基礎知識を身につける							
評価方法	各期実技定期試験	険で評価をする	<b>ప</b> 。					
テキスト	「理容技術理論1・2」「理容実習1・2」(理容美容教育センター)							
特記事項	実務経験者による実践的教育科目:各教員は最低4年以上の理容サロン勤務の経験を踏							
	まえ、即戦力とな	なる理容師養	成の観点から授	業を行う。				

学科	理容科		担当教員	稲井 奈々					
科目名	エステ		学年	2年	実施時期	前期・後期			
授業形態	実習	必修・選択 の別	必修		授業期間 (単位)	3 0 時間			
教育目標・ ねらい	触感技術のスキル	触感技術のスキル取得							
授業回		授業計画及び内容 備考							
1	備品の説明 ワコ	<b>備品の説明</b> ワゴンセッティング							
2	<b>フェイシャル</b> ク	<b>"レンジング~</b>	ふき取り						
3	<b>フェイシャル</b> テ	ーコルテマッサ	ージ						
4	フェイシャルマッ	サージ 顔全	:体の軽擦						
5	スチームタオル	スチームタオ	ルの扱い方						
6	フェイシャルパッ	<b>ク</b> パック剤	の選び方と塗り	方					
7	フェイシャルマス	(ク							
8	技術試験								
9									
1 0									
1 1									
1 2									
1 3									
1 4									
1 5									
到達目標	皮膚の知識を学び	び癒しを与え	られる技術取得	ļ					
評価方法	定期試験、授業創	態度							
テキスト									
特記事項	実務教員による技	受業:エス <del>テ</del>	ティックサロン	の経験から	ら技術・接客立	ち振る舞い等も学ぶ			
	授業を行う。								